

議会の動き

5月17日

臨時議会



報告

■平成27年度一般会計繰越明許費に係る繰越額の報告

*一年度内の支払いが終わらないと見込まれた総務管理費の地域情報通事業や農業費の県営土地改良事業などを28年度に繰り越すものです。

承認

■関川村税条例の一部を改正する条例

平成28年4月1日に施行することになるため、3月31日付けで専決処分したものです。

補正予算（専決）

■平成27年度各会計補正予算（一般会計及び特別会計）

*平成27年度各会計補正予算については、決算を見通して予算を計上したものです。なお、決算の詳細については、今後の広報せきかわでお知らせします。

財産の取得

■除雪機械の取得

（ドーザ14t級2台）

▽契約金額 3183万8千4百円

▽契約相手 坂町重機工業

■除雪機械の取得

（スノーローダ8t級1台）

▽契約金額 874万8千円

▽契約相手 坂町重機工業

首都圏在住関川村人会 第8回納涼会参加者募集

首都圏在住関川村人会（河内廣治会長・埼玉県・南赤谷出身）では、会員をはじめ、村出身者の親睦と融和を目的に「納涼会」を開催します。

当日は、関川村から食材も取り寄せ、ふる里の味を堪能する予定です。首都圏及び首都圏近県にお住まいで村出身のお知り合いの方がいらっしゃいましたら、ぜひご案内ください。

日時：7月9日（土） 12時00分～14時00分

（受付11時30分～）

会場：東京新潟県人会館 2階ホール

（東京都台東区上野1-13-6）

申込：6月24日（金）まで

村事務局（農林観光課内） ☎ 64-1478

村人会会員募集中

首都圏在住関川村人会では、会員を募集しています。首都圏及び首都圏近県にお住いの親戚や同級生など、お知り合いの方がいましたら、ぜひご紹介ください。

村人会を通じて、たくさんの方々と絆を深めたいと考えています。

首都圏在住関川村人会とは

首都圏及び首都圏近県にお住いの村出身者の会です。毎年、東京を会場に納涼会や総会・交流会を開催しています。

年会費は3千円。

【問い合わせ先】

村事務局（農林観光課内） ☎ 64-1478

首都圏事務局 渡辺勝蔵

☎ 04-7157-1050

シリーズ

キラリと光る 地方創生

《関川版》

2

人口が減少傾向にあるなかで、人口減少の影響をやらげ村を活性化させ、また、経済効果の面からも交流人口を増やすことはたいへん重要です。関川村の魅力を全国に発信し、さまざまあるライフスタイルの選択に関川村で——。交流から移住へ。村にとって大きなテーマのひとつです。

ファンクラブ発展 さらなる交流を

昭和58年に始めた「いで湯の関川ふる里会」は、34年目を迎え、毎年3百を超える方が会員登録されています。ふるさと納税でも大きく貢献していただいております。関川村人会とともに、関川村のファンクラブとして大切な存在となっております。

また、国際ボランティア学生協会（IVUSA）やさい

たま市、東京の大手商社との交流も10年以上続いており、村の活性化のために継続して交流を続け、人だけではなく、経済的にもさらなる発展をめざしています。

多様化する ライフスタイル

移住のスタイルもさまざまあります。就職や転職などを機会に出身地に戻るUターン、都会から農山村へ移住するな

移住に向けて 環境を整備

ど、出身地とは別の地方に移住するUターン、都会に住む若い世代が祖父母の暮らす地域へ移住する孫ターンなど。孫ターンは、地縁・血縁のない場所へ移住するUターンと違い、祖父母や親戚がいるため移住に踏み切るハードルが低いとされ、注目を浴びている移住スタイルのひとつです。そのほか、都会に暮らす人が、週末や1年のうちの一定期間を農山村で暮らす2地域居住と言われるライフスタイルもあります。また、田舎暮らしを志向する人は若い子育て世代も含めて増えており、田園回帰と言われる現象が全国的に広がりをみせています。

移住を促進するためには、村民皆さんの理解が不可欠です。村では、シンポジウムなどを通して移住促進の機運を高めます。また、空き家バンクを運営し空き家の売買を促進。空き家バンクを活用した場合には、住宅改修費の上乗せ補助を行います。3期にわたって整備した若者向け住宅は、需要を確認しながら推進します。これまで実施してきた宅地分譲事業は、66区画が完売したことから、できるだけ早く次の事業を行うこととしています。

また、大学進学で一度村を離れた若者のUターンを促進するため、奨学金の一部返済を免除する制度をつくり、村内定住につなげます。関川村に魅力を感じ、交流や移住を希望する方々を歓迎するムードを高め、お互いが豊かな暮らしを営むことができるよう、村の良さを全国に発信します。



U・Iターン村の主な施策

空き家バンク 物件募集中

- ・「売りたい」空き家をホームページで紹介します。
- ・購入希望者には村内の協力業者が仲介します。
- ・空き家バンクの登録物件を購入してリフォームする場合は100万円まで助成し、売買を促進します。

☎ 総務課企画財政班 ☎ 64-1476

シンポジウム(学習会) 6月下旬予定

- ・テーマは移住者受入れの体制づくり
- ・地域おこし協力隊の活用法など

☎ 総務課企画財政班 ☎ 64-1476

地域おこし協力隊の導入

- ・大都市圏から過疎地域に生活拠点を移して、地域おこし活動をしながら定住を図る地域おこし協力隊の導入

☎ 総務課企画財政班 ☎ 64-1476

奨学金の一部免除制度

- ・大学を卒業して奨学金を返還する間に村に戻った場合、貸与した奨学金の一部を免除
(例) 毎月5万円を貸与した場合は、この内2万円の返還を免除。平成28年4月以降の貸与者が対象

☎ 教育課学校教育班 ☎ 64-1491